

京都成安学園 学園報

SEIAN

VOL.

4

発行日 | 平成28年9月15日

発行者 | 学校法人京都成安学園 理事長 小林 徹

編集 | 学校法人京都成安学園

〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1

Tel. 077-574-2111 (代表) Fax. 077-574-2120

E-mail. [soumu@seian.ac.jp](mailto:soumu@seian.ac.jp) Web. [www.seian.ac.jp](http://www.seian.ac.jp)

写真 | YOHAKU

デザイン | 外山 央

## 成安造形大学学生専用アパートメント「YOHAKU」

### 学生専用アパートメント「YOHAKU」A棟が完成

親元を離れて本学で学ぶ学生の就学を支援するために、本学から徒歩1分の隣接地に平成27年秋から工事が進められてきた成安造形大学学生専用アパートメントの第1期工事が完了し、平成28年3月18日から学生の入居が始まりました。学生により「YOHAKU」と名付けられたこのアパートメントは、本学が所有者から全室を一括借上げて学生に対して賃貸するもので、最終的には計3棟88室の規模となる予定です。本学の教員が学生の意見やアイデアを取り入れながら設計や部屋のデザインを行い、快適な空間を作り上げました。平成28年度にB棟、平成29年度にC棟が順次完成する予定です。



## 理事長挨拶

### 継続的成長のために

成安造形大学は、本年、237名の新入生を迎えることができました。志願倍率も2.74倍と増え、成安造形大学への期待度が向上していることを嬉しく思いますとともに、教職員をはじめ諸先輩方の努力が評価されていることに深く感謝申し上げたいと思います。昨年度より新組織体制に変わった成果が徐々に始まり、小規模の芸術大学の良さ、成安パーソナルプログラムや教職員の学生に対するきめ細かなサポート、就職率の高さ等が少しずつ認知されてきたことがこのような結果につながっているものと思われまます。この成長を継続させるために、各種の施策に取り組んでいきます。

◎教学の面では、イラストレーション領域の拡充強化に向けた9コース制の導入や地域全体の創造力の向上に寄与する「地域実践領域」の新設に向けた準備、高大接続教育の強化などに取り組んでいきます。

◎学生生活支援面においては、成安造形大学学生専用アパートメント「YOHAKU」の第1期工事が完了し、この4月より33戸の入居が始まりました。この後、第2期、第3期工事で57戸（談話室・管理室含む）が完成する予定です。植栽などの整備も含めて、住環境の向上と学校隣接地の利便性の良さを活かし、勉学の効率向上と人的交流を通して、豊かな学生生活を送ってくれることを願っています。あわせて、入居学生も含めた学生全体の利便性を向上するための施事業についても、現在、鋭意進めております。

◎地域連携面においては、本学の立地する滋賀県も昨年より人口が減少に転じました。人口減少を少しでも食い止めるために、卒業生の地域への定着が望まれており、そのような要望に応えるためにも、新領域である「地域実践領域」を立ち上げ、県内唯一の芸術大学として創造性や感性を持った優秀な人材を地域に輩出していきたいと思ひます。一方で、学生に滋賀の良さ、滋賀の産業や歴史を理解してもらえよう、行政や他の学校とも連携し、地域のために貢献したいと考えています。

これら施策をととして、本学園が継続的に成長しブランド力を向上させ、再び1000名規模の大学に、また学園全体の活力につながることを願っています。引き続き、皆様方のご支援、ご助言、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



2015 秋の芸術月間 セイアンアーツアテンション VOL.7

「MUSUBU SHIGA 空想 MUSEUM——近江のかたちを明日につなぐ——」

セイアンアーツアテンションは、成安造形大学が運営する「キャンパスが美術館」のメイン企画として、開催する総合芸術祭です。VOL.0を含め8回目となった本展では、滋賀県共通の風土として根づいているこの「結」に焦点をあて、成安造形大学 附属近江学研究所のこれまでの活動の中で培ってきたコンテンツや成安造形大学 地域連携推進センターの連携活動で生まれた成果物、そして、滋賀県のブランディングを推進する「湖と、陸と、人々と。MUSUBU SHIGA」のリーサーをもとに6つのカテゴリーに分けながら、新しい近江の姿を浮き彫りにすることを試みました。また、本展に向けて立ち上げたプロジェクト授業では、本学学生が滋賀県ブランディングディレクター 服部滋樹氏の指導のもと滋賀県をリーサーし、未来へ残したい滋賀のかたちを各々の視点で見いだしました。滋賀をフィールドとして未来へつないでゆくべきかたちを提示し、新しい価値の発見と創造につながることを願います。



人々

会場 | ギャラリーアートサイト

滋賀県には湖や山など自然の恵みがいたるところに存在し、そこには必ず人々の営みがあります。ゆえにわれわれが眺める風景には必ず人々の業(なりわい)が溶け込んでいるのです。本学卒業生であり、滋賀県五箇荘生まれの写真家・川内倫子が、たねやグループの広報冊子に発表した写真作品を再編集して展示しました。川内の作品は不思議と日常との親和性を感じさせてくれるものであります。近江八幡に伝わる伝統的な祭事や風習を、人々の生活とともに撮影した作品であり、本展が初展示となったシリーズです。



近江学の現在

先祖を大切にす心「仏壇のお洗濯」

会場 | ギャラリーキューブ

戦国時代の武器生産の技術を継承したといわれる彦根仏壇は、塗師や木地師、金箔押し師、鍔金具師など七職と呼ばれる多くの職人の技術に支えられています。特徴的なのは、約半世紀に一度、一旦すべてを解体して洗浄し元の姿に戻す「お洗濯」と呼ばれる作業を行うことです。ここではその解きほどかれた仏壇の姿を展示し、七職それぞれの職人の技術とその繋がり、古いものから新しいものへと循環させる精神などを表現しました。

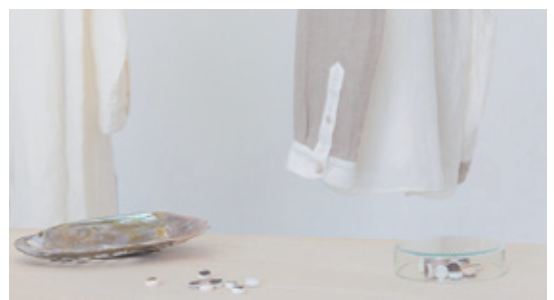


資源と営み

「ピワパールまるとブランディング事業」

会場 | E102教室

成安造形大学 地域連携推進センターは、2015年度滋賀県農政水産部水産課の委託事業として琵琶湖の淡水真珠「ピワパール」のブランディング事業に携わることになりました。その一つとして真珠を産み出す貝殻の利活用方法を開発すること、あるいは素材そのものとかかを結び、認知度を上げブランド化の実現を目的とする試みです。利活用開発では、誰もが使える「インク」・「紙」、伝統産業との組合せでは「陶土」、「釉薬」の開発研究を行っています。また「貝ボタン」を復活させるプロジェクトを行い、ファッションデザインやジュエリー作品の制作と茶道具のデザインに挑戦しました。



撮影 | 奥村元洋

[2016 秋の芸術月間の情報]

2016 秋の芸術月間 セイアンアーツアテンション VOL.8

「MUSUBU SHIGA 空想 MUSEUM 2016 —— 近江のかたちを明日につなぐ ——」

会期 | 2016年10月22日[土]-11月27日[日] 会場 | 成安造形大学【キャンパスが美術館】

主催 | 成安造形大学【キャンパスが美術館】/ 滋賀県 共催 | 湖と、陸と、人々と。MUSUBU SHIGA [滋賀・びわ湖ブランドネットワーク]

展示監修 | 服部滋樹 [滋賀県ブランディングディレクター]

助成 | 平成28年度 滋賀県「美の滋賀」創造事業、地域の元気創造・暮らしアート事業、平成28年度 文化庁 文化芸術による地域活性化・国際発信推進事業

今回の展覧会は、昨年展覧会を引き継ぎ「みえない遺産」をテーマとし開催します。滋賀県ブランディングディレクター 服部滋樹氏監修のもと、成安造形大学 附属近江学研究所が積み重ねてきた研究成果や、地域連携推進センターの連携事業を中心として、背後にある意味を明らかにし新しい近江の姿を浮き彫りにすることを試みます。滋賀県に唯一ある芸術大学として、美術、デザイン力で滋賀県の未来につないでいくべき姿を発信いたします。ご期待ください。

詳しくは【キャンパスが美術館】Webサイトをご覧ください。

## 地域連携推進センター

毎年、多くの壁画デザインの依頼が成安造形大学にやってきます。昨年度は特にバリエーション豊かな依頼が多く、各方面で学生の個性が壁画デザインとして描かれました。堅田のデイサービスの一部を利用者や子供たちが遊べる憩いの場として、明るくしてほしいと依頼があり学生が現地下見を行い施設の方の想いを聞き取り、その場所にあったイメージを描いてデザインをブラッシュアップしていききました。ベニヤ板の無機質だった壁に、学生のポップでカラフルなデザインを3日間で描きました。利用者の方々や施設の方も「見違

えるほど明るい場所になった!」と喜んでおられました。そしてイオンモール草津では、縦10mのフラッグ2点と縦2.5mのパナー12点のデザインをし、ワークショップとして来場された子供たちや親御さんと学生と一緒に色を塗っていききました。1ヶ月間イオンモール内に設置され、個性溢れる色彩で賑わっていました。学内を飛び出し、学生の大きなキャンパスの作品が滋賀県中を彩っています。



## 附属近江学研究所

### 特別公開講座

#### 「千日回峰行——山に溶け込むことから見えるもの」

5月14日、今年度最初の講座として、特別公開講座を開催しました。今回は、「千日回峰行—山に溶け込むことから見えるもの」と題して、平成6(1994)年に千日回峰行を満行された上原行照大阿闍梨を講師にお迎えしました。上原大阿闍梨は「千日回峰行の舞台となる仏が宿る山は、様々な煩惱から守ってくれる包容力を持っている」と話され、また、9日間の断食・断水・不眠・不臥という難行の内容や、山上山下を距離にして7里半歩く意義など、わかりやすく解説されました。

講座の最後には、山に溶け込むことから見えるものとして、「山の修行は、行だけ

でなく洗濯や料理など全てのことを自分でしなければならないが、ふと他人が何かを助けてくれると、大きな感謝の念が湧いてくる。便利な世の中も居心地が良いかもしれないが、ちょっと不便な方が自らが動くことにつながり、本当の意味で、自己の危機を救ってくれることにつながる」と大切なメッセージを来場者に投げかけていただきました。

当日は、定員150名の3倍となる約400名が来場され、大学としては初めて体育館で講座を行いました。多くの来場者が熱心に上原大阿闍梨のお話に関心を持って入っておられました。



### 平成29年度 イラストレーション領域を9コースに改編

イラストレーションとは、何かを説明したり伝達するために複製されることを前提に描かれた絵画。本、Web、広告、マンガ、アニメ、グッズなどイラストレーションが利用される場面は広範囲であり、音楽やファッションと同じように、ポップカルチャーの一部として、私たちの生活にとけ込んでいます。成安では、その力に早くから注目し、昭和48(1973)年に旧設置校であった成安女子短期大学意匠科デザインコースにイラストレーション専攻を設置。40年以上の歴史の中で、可能性を追求してきました。平成29(2017)年度からは、より時代に即した

専門性と多様性を両立させる9コース制を導入。さらに広く深く進化していきます。

#### [イラストレーション領域の9コース]

メディアイラストコース/アートイラストコース/デジタルイラストコース/マンガ・絵本コース/アニメーションコース/3DCGコース/フィギュア・トイコース/風景イラストコース/ネイチャーイラストコース



### 平成30年度 新領域「地域実践領域」を開設(予定)

「芸術による社会への貢献」を基本理念(教育理念)とする本学では、平成30年度からの学生の受入れを目指して、新たな領域である「地域実践領域」を開設します。この6番目の領域は「クリエイティブ・スタディーズコース」の1コース制で、地域・社会をフィールドとしてクリエイティビティ(創造力)を養い、地域のキーパーソンとして創造的提案ができる人材の育成・輩出を目的としています。この領域の卒業生には、地域実践で養った課題発見力や身につけた実行力、クリエイティビティ(創造力)、そして多くの知識と次代の社会に対応する柔軟な思考力により、県内を中心に地域の核となる企業や自治体をはじめとして、様々な業種・職種での活躍が期待されています。教授陣も、本学専任教員に加えて、滋賀県内の企業家や地域活動のキーパーソンなど地域・社会の第一線で活躍する方を教員として招くなど、実践力を身につけさせることを重視した布陣となっています。

### 大学機関別認証評価(第2クール)を受審し、大学評価基準に「適合」の認定を受けました

本学では、前回(平成22年度)に引き続き、公益財団法人日本高等教育評価機構を認証評価機関として、平成27年度に大学機関別認証評価(第2クール)を受審しました。大学の質保証の観点から、平成16年度より全ての大学、短期大学、高等専門学校は、7年以内ごとに文部科学大臣が認証する評価機関の評価を受けることが法令で義務付けられました。これを認証評価制度といいます。自己点検評価書など必要書類の提出や10月28日[水]から30日[金]の期間で行われた実地調査などを経て、最終的に「成安造形大学は、日本高等教育評価機構が定める大学評価基準に適合していると認定」されました。本学が作成・提出した「自己点検評価書」は、過去の本学独自の自己点検・評価報告書とともに公表しており、本学ホームページの「情報公開」のページでご覧いただけます。



ごあいさつ

皆様におかれましては、益々ご活躍のこととお慶び申し上げます。熊本地震から5ヶ月が過ぎ、被災された方々の一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。また、平素より同窓会活動にご支援をいただきありがとうございます。

早いもので、成安造形大学同窓会は発足から20年を迎えようとしています。同窓会では、この20周年をお祝いして、何かできないかと役員一同で現在検討中です。具体的には、ホームカミングデーを同窓会で開催することを考えていて、卒業生をはじめ大学に関わるいろんな人々が一同に集まり、ともに懐かしんだり心に残るひとときを作り出せればと考えています。詳細が決まりましたらご案内いたしますので、皆さんぜひ参加していただきたいと思います。これからも、親交の場と母校の発展に貢献できればと思いますので、引き続き、ご支援のほどよろしく願います。最後に、皆様の益々のご活躍をお祈りします。

成安造形大学同窓会 会長 | 川満真也

卒業生の現在 File.23

木内貴志 [平成9年 洋画クラス卒業]

2016年5月23日-6月25日に成安造形大学【キャンパスが美術館】で開催された、木内貴志さんの個展「木内妄想芸術大学作品展—独りホームカミング」についてお話を伺いました。

**Q: 母校で展覧会を行うことになったきっかけを教えてください。**

今年に入ってから「ホームカミングデー」の期間に、展示の依頼が「キャンパスが美術館」事務局から来ました。割とタイトなスケジュールだったので、最初は「誰かが断ったから話来たのかな?」とも思いました(笑)。当初は自分を含めた卒業生によるグループ展にしようと思い、活躍してるけど大学側があまりフォローしていないメンバーを紹介できればと思っていました。しかし、スケジュールの折り合いがつかず、結局は自分の過去作を中心とした回顧展ならなんとか間に合うということで、中止となった「ホームカミングデー」のイメージを残して「架空の芸大での独り作品展」という形になりました。過去作による回顧展は2014年にも他の場所で行ったのですが、「在校生に作品数等でインパクトを与えれば刺激になるかも」とも思い、なるべく多くの作品を展示しました。

**Q: 今の学生に対して何か伝えたいことがあったのでしょうか?**

せっかくの機会だから、在学生と交流しながら何かできないか? と思い、2回にわたり「『現代アート』という表記反対プロジェクト」のレクチャーとシンポジウムを行いました。そのワークショップを元に新作を作りましたが、「作品」としてしっかり完成するのかわからないし、学生にしても「これの何が作品で、何の意義があるのか?」とか思われたかもしれません。自分も過去にいろんな凝り固まった考え方をあらゆる表現に接することでほぐされてきた気がするので、「どんなとこ(処)」や「どんなこと(事)」からも表現の可能性がある、というようなことを感じてもらえればと考えました。

**Q: 会期中に恩師、今井祝雄先生とのトークイベントもあったそうですが、先生から受けた影響などあれば教えてください。**

今井先生はあらゆる方法で造形作品やパフォーマンスなどの表現をされてきた方で、僕が学生のときも、作品を制作するにあたってどんな手法を用いても基本、寛容な方でした。自由に泳がせてもらいました(笑)。例えば先生の作品に《デイリーポートレート》というポラロイドで自画撮りを毎日続ける有名な作品があるのですが、そこからは、例えば「画家というのは毎日スケッチをし続けねばならない」的な呪縛というか決めつけみたいなのから逃れて、しかも単純な継続が月日を経て蓄積されれば凄い作品になるという、生活の中から作品を生み出すような感覚があって、とても勇気づけられました。どんな状況でも何かしら制作ができるということを先生の作品を通して教えていただきました。

**Q: 展覧会を終えた感想を教えてください。**

学生時代の懐かしい作品から今までなかなか出せなかった大作まで、一同に介する機会をいただけてありがたかったです。自分でも忘れてた感覚を思い出したり、自分では気付いていなかった部分を指摘されたり、節操無くやってきたつもりが「プレてない」と言われたり(もしかしたら全然進歩してないということかもしれませんが)、とにかく続けてきたことがそれなりに認められた部分もあったので「今までやってきてよかったな」と感じました。母校に対して特に貢献してない自分を取り上げてくださった大学にも感謝しています。



展覧会の様子。学生時代からの作品がギッシリ。血(知)と汗とアートへの執念を感じる展示。



シンポジウムの様子。木内さんの面白トークに学生も思わずニヤニヤ。



恩師 今井祝雄先生とのトークイベントの様子。学生時代の作品やエピソードを語る。



木内貴志

在学中より関西を中心に美術作家活動を始める。手法や作風を限定せず、絵画や立体はもとより、企画性の強いイベント的行為作品など、様々な表現で社会や制度と個人の問題を作品化し、「キウチズム」なる個人イズムの確立を迫っている。

## グループ展報告

河村 篤 [平成22年 日本画クラス卒業]

今-toki-展は、日本画クラスを卒業した6名によるグループ展で、昨年9回目を数えました。この展覧会は、私たちが日本画を学んでから初めて対外的に作品を発表した場であり、また活動のスタート地点とも言えるものです。今回も多くの方にご来訪いただくことができました。このように継続して開催できるのも、観覧くださった方々のお言葉を励みに、また支えてくださっている方々の期待に応えようと努めた結果であり、大変感謝しております。これからも私たちの「今」を見せていければと思います。

なお、場を同じくして今年11月8日[火]-13日[日]に開催する第10回展では、いつものメンバーに加え日本画クラス(コース)を卒業した作家を招待し、規模を拡大して展示します。ご高覧いただければ幸いです。

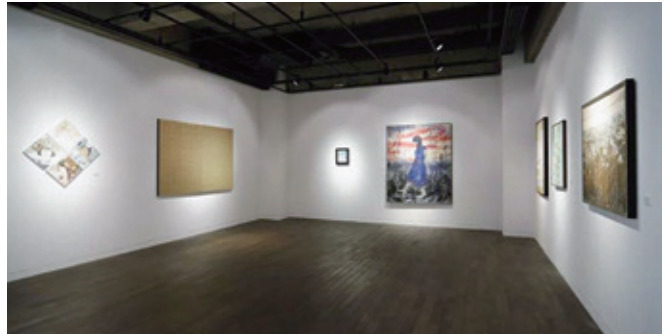
「第9回 今-toki-展」

会期 | 平成27年10月13日-18日

会場 | ギャラリーマロニエ / 京都

出展者 | 河村 篤 / 鴨井陽香 / 多賀あゆみ

水島生恵 / 山本雄教 / 丸岡未来



## クラス会報告

御守なつの [平成26年 グラフィックデザインクラス卒業]

2012年から毎年夏にグラフィックデザインクラスの卒業生が集まっています。毎年20~30名の卒業生が参加し、今回で4回目の開催となりました。会場では結婚や転職など多くの報告があり、それぞれの生活の充実度が伺える機会となりました。

また、2020年東京オリンピック・パラリンピックのエンブレムについて、先生を囲んで熱く語り合う場面もありました。

お互いに近況報告をする中で、先輩からのアドバイスを受け、後輩の成長を感じ、同期の活躍を聞き、それぞれ皆に元気を貰うことができたのではないかと思います。

日時 | 平成27年8月15日

場所 | timepiece cafe / 京都



## 卒業記念品の贈呈

平成27年度の卒業記念品として、 TENT1張りを大学へ寄贈しました。琵琶湖ホテルで開かれた卒業記念パーティでは、卒業生代表から岡田修二学長に記念品の目録が手渡されました。TENTは響心祭ほか、様々なイベントで利用されます。

## おくやみ

昨年、9月17日に大原雄寛名誉教授が73歳で永眠されました。大原先生は開学時、デザイン科の学科長として成安造形大学に着任され、成安短大での勤務と合わせて、実に38年間にわたりグラフィックデザイン、版画そしてイラストレーションの教育にご尽力されてきました。開学時からお世話になった先生の突然の訃報に、心痛む思いと先生のはにかんだような笑顔、多くの思い出がよみがえってきました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。



## 短信

各種申請用紙、会報のバックナンバーについて

成安造形大学同窓会では、グループ展やクラス会の開催に対する補助金制度を設けています。また、会員のご結婚に際して祝電を送らせていただいております。制度の詳細、申請用紙のダウンロードは、大学のWebサイトの「卒業生の方へ」(<http://www.scian.ac.jp/graduate/kaitsuburi/>)でご確認ください。会報のバックナンバーも閲覧できるようになっています。併せてご利用ください。お名前やおところの変更の際は、「会員氏名・住所変更届」で連絡をお願いいたします。

住所に関するお問い合わせについて

会員の住所などにお問い合わせについては、ご本人の了解のもとでお教えしています。お問い合わせの際には、学園報をお届けしております送付状の宛先の下に記載の会員番号にて本人確認をさせていただきます。

会長ご挨拶

平成28年度の成安造形大学教育後援会会長を務めさせていただきます熊倉剛でございます。本会会報「湖西苑」第27号の発行にあたり、平成28年度役員を代表して、ご挨拶申し上げます。昨年度に引き続き、会長という大役を務めさせて頂くこととなりました。昨年度の経験をいかし、対応してまいります。また、今年度も、11名の役員の方々にご協力頂きます。会員の皆様、どうぞ宜しくお願いいたします。

さて、成安造形大学は、1993(平成5)年に開学され、今年で24年目を迎えられました。学園の創立は1920年とのことで、2020年には100周年を迎えられます。そのような中で、今年度は3年次編入学生を含めると238名という多くの方に入学していただき、今年度の本会会員数は788名となりました。

本会は、毎年、前期の学費とともに納めて頂いております教育後援会会費により運営されております。総会でご承認頂きましたが、今年度も例年に引き続き、学園、大学、保護者、学生、さらに教育後援会のOB・OGの皆様をつなぐ行事や事業を計画し実施してまいります。子供達である学生が有意義な学園生活をおくるため、また、卒業後の就職や作家活動などの夢を叶えるため、その過程で保護者として力になれるような事業計画となっております。

大学の先生方と直接お話させて頂く事業も実施いたしますので、会員の皆様におかれましては、是非ご参加くださいますよう、お願いいたします。

大学の先生方や本会事務局の皆様をはじめ関係各位には、引き続きご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



成安造形大学教育後援会  
会長 | 熊倉 剛

平成28年度 総会報告

成安造形大学教育後援会の平成28年度総会を、平成28年5月21日[土]に成安造形大学 生涯学習センターにおいて開催しました。総会后、会場をカフェテリアに会場を移して、懇談・懇親会も開催しました。

総会には、大学から岡田 修二学長をはじめ5名の役職者が出席、平成27年度事業報告(案)、平成28年度役員・監事選出案、平成28年度事業計画(案)など計5議案が付議され、いずれも役員会提案どおり承認されました。詳細につきましては、別刷版「成安造形大学教育後援会 平成28年度総会報告」をご覧ください。

平成28年度 総会議案

- 第1号議案 | 平成27年度 事業報告(案)
- 第2号議案 | 平成27年度 決算報告(案)
- 第3号議案 | 平成28年度 役員・監事選出(案)
- 第4号議案 | 平成28年度 事業計画(案)
- 第5号議案 | 平成28年度 予算(案)

新役員ご紹介

会長	熊倉 剛	美術領域 4年
副会長	池上里枝子	イラストレーション領域 4年
	池田和徳	イラストレーション領域 4年
	小原留美子	イラストレーション領域 4年
庶務	齋藤香美	イラストレーション領域 3年
	田中優子	イラストレーション領域 2年
	入江雅子	空間デザイン領域 1年
会計	杉山泰弘	イラストレーション領域 3年
	北野千鶴	美術領域 1年
監事	渡辺 繁	イラストレーション領域 3年
	宮地久子	美術領域 2年

平成27年度 事業報告

平成27年度は、教育懇談会(個別面談)と保護者のための就職セミナーをそれぞれ2回開催しました。なお、5月の教育懇談会と保護者のための就職セミナーは、総会を琵琶湖ホテルで開催したために開催しませんでした。なお、11月の教育懇談会では、昨年度に引き続き、遠方からの参加者に対する交通費の一部補助制度を実施いたしました。

第1回教育懇談会・保護者のための就職セミナー

第1回教育懇談会・保護者のための就職セミナーとともに、平成27年11月21日[土]に大学にて開催しました。個別面談の申込みは58組82名。うち、交通費補助対象は41組でした。保護者のための就職セミナーは73名が出席して、千速敏男キャリアサポートセンター長による講演と、大阪スタジオ 経営管理グループで採用を担当されている菅田祐樹氏を講師にお招きして「芸大生の就職について〜ゲーム業界を中心に」と題した講演をしていただきました。



第2回教育懇談会・保護者のための就職セミナー

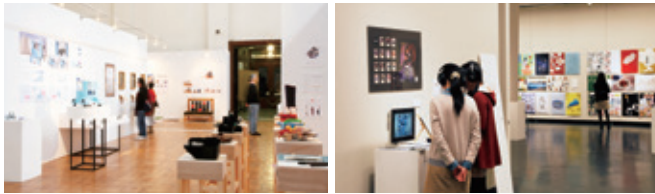
京都市美術館での卒業制作展・進級制作展の最終日である平成28年1月31日[日]に、京都駅前のキャンパスプラザ京都にて開催しました。個別面談の申込みは24組32名。保護者のための就職セミナーでは、キャリアサポートセンターからの現況報告、千速キャリアサポートセンター長による講演、2名の4年生による就職活動体験の報告、平成23年洋画クラス卒業生で作家活動をされている寺田祐香更さんの講演を行いました。出席者は、74名でした。教育懇談会・就職セミナーの後に開催した懇談懇親会には教員も多く参加し、会員との意見交換や相談などが行われました。全日程終了後、貸切バスで京都市美術館に移動し、卒業制作展・進級制作展を鑑賞しました。





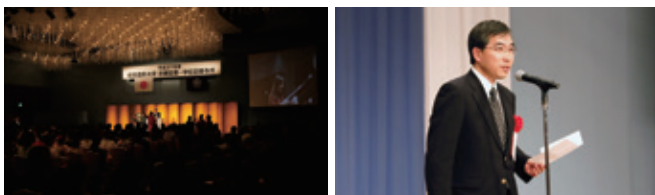
## 平成27年度 卒業制作展・進級制作展

平成27年度の成安造形大学 卒業制作展・進級制作展が、京都市美術館（卒業制作展＋進級制作展 | 平成28年1月27日[水]～31日[日]）と大津市歴史博物館（進級制作展 | 平成28年2月17日[水]～21日[日]）の2会場で、また、関連イベントのファッションショー“SEIAN COLLECTION 2016”が京都文化博物館で開催（平成28年2月25日[木]）され、ほぼ昨年度並みの370名の学生が出品しました。会期中の来場者数は、京都市美術館が3,071人（平成26年度3,344人）、大津市歴史博物館が578人（平成26年度573人）、京都文化博物館が306人（平成26年度324人）でした。



## 平成27年度 卒業式・卒業記念パーティ

平成27年度 第20回卒業証書・学位記授与式が、熊倉剛本会会長をはじめ多くの来賓のご臨席のもと、平成28年3月11日[金]12時30分から琵琶湖ホテルにて挙行されました。第20期生179名に卒業証書及び学位記が、研究生11名に修了証明書が、岡田 修二学長から授与されました。卒業式に続いて行われた学生表彰では、1年次在学時に秋田書店主催「別冊少年チャンピオン創刊記念3誌合同新人漫画賞大賞」にてマンガ『TOILET PAPER MAN』で「大賞」を受賞した市川彰さん（イラストレーション領域4年生）に対する表彰が行われました。この作品は、別冊少年チャンピオンに掲載され、プロ漫画家としてデビュー。秋田書店Webマガジン『Champion タップ』にて、初の本格連載『宇宙怪人みずきちゃん』が開始され、また、全2巻の単行本として刊行されるなど次世代を担う漫画家として大いに今後が期待されています。また、卒業制作展の優秀賞15名、奨励賞15名、佳作7名の受賞者の氏名が読み上げられ、学長から代表者の石原彰子さん（イラストレーション領域4年生）に表彰状と記念品が授与されました。卒業式・学生表彰後、同ホテルにて卒業記念パーティが開催され、平岡良一副会長、武田洋子副会長が本会を代表して挨拶を行いました。



## 平成28年度 入学式

平成28年度の入学式が平成28年4月1日[金]午後1時から、成安体育館にて挙行されました。岡田修二学長から、新入生237名、3年次編入生1名、研究生10名の入学が許可されると同時に、本会も新入会員の方をお迎えすることになりました。入学式後に行われた保護者ガイダンスでは、本会の熊倉会長と事務局による本会事業に関するガイダンスに続いて、学生生活、キャリアサポート、地域連携推進センターの取り組みに関するガイダンスを行いました。



## キャリアサポートセンターからのご報告とお知らせ

### 平成27年度（平成28年3月）卒業生の進路状況

平成28年5月1日現在

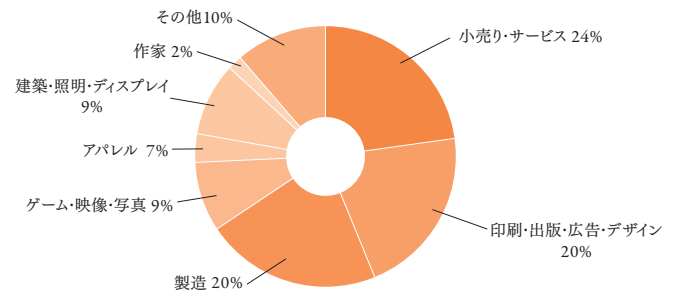
卒業 者数	就職				進学	その他		
	希望 者数	就職 者数	対就職希望者数				対卒業者数	
			27年度	28年度			27年度	28年度
181人	140人	131人	94%	89%	72%	63%	13人	28人

注1. 卒業者数には、平成27年9月卒業者2名を含む。

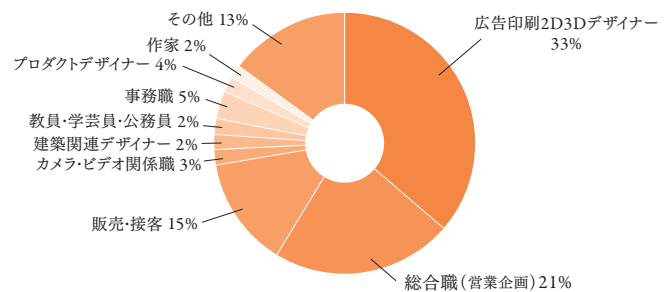
注2. その他は、一時的な仕事に就いた者（雇用契約1年未満または短時間勤務の者）、家事手伝い、留学生の帰国など。

平成27年度の卒業生は、就職活動日程が大きく後倒しとなり、「選考期間が短くなり短期決戦だ」「抜け駆けする企業の青田買い」「内定辞退に悩む中小企業」などということがマスコミで取り上げられた1年となりました。一方、本学では3年生の秋以降、これまでのキャリア教育の礎のうに「就活サポート講座」の開講や個人面談を必要に応じて繰り返し、就職活動をサポートしてきました。その結果、就職者に進学者を加えた進路決定状況（（就職者数＋進学者数）／卒業生数）としては80%（前年度71%）でした。

### 就職者の業種



### 就職者の職種



### 4年生の就職状況など

今年度4年生の就職状況は、7月25日現在、内々定を得た学生は31名と、残念ながら昨年度より少しゆっくりした動きとなっています。しかしながら、企業側の動きは昨年度より早くなっています。就職活動日程の一部が変更され、学生からも「会社説明会に参加したら、そのまま1次選考に進んだ」などの話を多く聴きます。

まだ、就職希望でありながら良い結果を得られていない4年生には、就職活動を促すように、9月以降も種々の情報発信、面談など個別対応を進めて参ります。是非、ご家庭でもキャリアサポートセンターの積極的な利用の働きかけをお声がけいただけますようお願いいたします。

また、大学院等に進学希望の方はおおよそ11月以降に入試が実施されます。こちらも、十分な準備を促していただきますようお願いいたします。

### 3年生の保護者の皆様へ

まだまだ、就職活動は先のことだと思いがちです。早い企業は、3年次の12月に内々定を通知しています。就職を希望する学生には、早い時期から採用選考に向けた準備を取り組むように指導していきます。

一方、できるだけ、学生時代に社会と繋がる経験を求めています。その種々の経験は就職活動のみならず、卒業後も人生の肥やしになります。ご家庭で「学生時代の経験」についてお話をさせていただく機会も貴重です。

## 平成28年度 総会報告

成安造形大学教育後援会OBOG会さざなみ会の平成28年度(通算第4回)総会を、平成28年5月28日[土]に、成安造形大学において開催しました。

総会では、平成27年度事業報告・会計報告案、平成28・29年度役員選出案、平成28年度事業計画・予算案など計5議案が提案され、役員会提案どおり承認されました。詳細につきましては、別刷版「成安造形大学教育後援会OBOG会さざなみ会 平成28年度 第4回総会報告」をご覧ください。



## 研修旅行

### 「世界遺産・天龍寺と大山崎散策」のご報告

平成27年度研修旅行は、日本画家である坂井昇本会会長を講師に、「世界遺産・天龍寺と大山崎散策」と題して、平成27年10月31日[土]に開催しました。はじめに、豊かな緑に恵まれ、古くから京都と大阪を結ぶ交通の要衝として栄え、歴史と文化の薫りに満ちた京都府乙訓郡大山崎町にある「サントリー大山崎山荘美術館」と「聴竹居」を訪れました。「サントリー大山崎山荘美術館」では、バーナード・リーチの陶器やモネの「睡蓮」など数多くの美術品、美しい庭園や風情のある英国風建築を楽しみ、心癒されるひと時を過ごしました。「聴竹居」では、現地ボランティアガイドの方から、流行に左右されないモダンなデザインでありながら、自然エネルギーを最大限に活かし、居間を中心としたプランニングでライフスタイル全体をデザインしている環境共生住宅であることをご説明いただき、その建築的・文化的価値を再確認しました。続いて、世界文化遺産の「天龍寺」を訪れ、国の特別名勝・史跡に指定されている「層源池庭園」や「法堂」の天井一面に描かれた「雲竜図」などを拝観しました。なお、参加者は、本会会員、教育後援会会員など31名でした。

### 「千速敏男副学長と行く、大塚国際美術館」のご案内

平成28年度の研修旅行は「千速敏男副学長と行く、大塚国際美術館」と題して、平成28年10月22日[土]に開催します。講師は、成安造形大学副学長であり、西洋美術史がご専門で、教育後援会主催「保護者のための就職セミナー」でもお馴染みの千速敏男副学長・教授です。パンフレットを同封しておりますので、ご確認の上、是非ご参加下さい。



## 生涯学習講座

### 「日本文化を楽しむ 間香・茶道体験」のご報告

平成27年度の生涯学習講座は、「日本文化を楽しむ 間香・茶道体験」と題して、平成28年1月16日[土]に開催しました。まず、京都の香老舗「松栄堂」で、同社の代表取締役社長である畑正高氏から、間香の歴史や作法についてご解説いただき、実際に間香を体験し、香木のかすかな香りを心ゆくまで鑑賞しました。続いて、お茶の名店「福寿園」に移動し、併設された茶室で「茶道」を体験し、日本文化の奥ゆかしさを感じることができました。なお、参加者は、本会会員、教育後援会会員など12名でした。



## 響心祭に模擬店で参加

本会として、例年通り平成27年度の響心祭(平成27年10月10日・11日開催)に模擬店を出店しました。毎年、大好評につき完売しております「焼きそば」と新商品の「焼きポテト」で参加しました。2日合わせて124,500円の売り上げがあり、収益は26,995円となりました。収益金は、本会の活動資金として活用いたします。また、平成28年度も10月8日[土]・9日[日]に開催される響心祭に模擬店で参加します。今年は、さざなみ会オリジナルTシャツを制作し、響心祭をより一層盛り上げていきます。なお、当日、お手伝いして頂ける方を募集します。お手伝いいただいた方には、さざなみ会オリジナルTシャツをプレゼントいたします。詳細は、さざなみ会事務局までお問い合わせください。



## 短信

### 附属図書館の利用について

本会会員は、研究・調査・学習が目的であれば、成安造形大学附属図書館を利用することができます。詳しくは、大学のwebサイトをご覧ください。附属図書館までお問い合わせください。\*利用には登録手続きが必要です。最初に来館される際に、ご住所記載の身分証明書(運転免許証)などをご持参ください。

## 近江学フォーラム

成安造形大学附属近江学研究所が運営する近江学フォーラム。本会会員は年会費3,000円(通常5,000円)の優遇制度が適用されます。近江(滋賀県)が持つ豊かな自然や歴史、文化に対して関心をお持ちの方、ご自身の知識・見聞をさらに深めたいとお考えの方は、この機会に是非ご入会ください。詳しくは、大学のwebサイトをご覧ください。附属近江学研究所(Tel. 077-574-2118(直通))までお問い合わせください。

平成28年度 第5回総会報告

京都成安学園役員・教職員同窓会聚英会の平成28年度第5回総会を、平成28年5月21日[土]に成安造形大学 聚英館2階 大会議室において開催いたしました。総会では、平成27年度事業報告、平成28-29年度役員選出案、会則改正案、平成28年度予算案など7議案が提案され、審議の結果、役員会提案どおり承認されました。会長には、花山智久氏が再任されました。平成27年度は寄付金を募集したことにより、決算や監査に関する議案が提案されています。また、南元昭治氏と富樫実氏を新たに名誉顧問に委嘱したこと、花山智久会長が学校法人京都成安学園の評議員に就任したこと、また、植田耕治副会長と草木輝子副会長が特別顧問に就任(再任)したことなどについても報告されました。詳細につきましては、別刷版「京都成安学園役員・教職員同窓会聚英会平成28年度 第5回総会報告」をご覧ください。



平成28年度第5回 総会議案

- 第1号議案 | 平成27年度 事業報告
- 第2号議案 | 平成27年度 寄付金に係る決算報告
- 第3号議案 | 平成27年度 寄付金に係る監査報告
- 第4号議案 | 平成28-29年度 役員選出案
- 第5号議案 | 京都成安学園役員・教職員同窓会聚英会会則改正案
- 第6号議案 | 平成28年度 事業計画案
- 第7号議案 | 平成28年度 予算案

新役員ご紹介(任期|平成30年度総会日まで)

会長	花山智久	再任	庶務会計	寺下美子	再任
副会長	植田耕治	再任		藤野一郎	再任
	草木輝子	再任	監事	有馬忠広	再任
	人長信昭	再任		小林佳代	再任
幹事	西川卓哉	再任	名誉顧問	瀬尾雅也	再任
	星野高志郎	再任		南元昭治[新規委嘱]	再任
	辻喜代治	再任		富樫実[新規委嘱]	再任
	宮本 裕	再任			
	柏原知博	新任			
	四方功一	新任			
	溝辺行雄	新任			

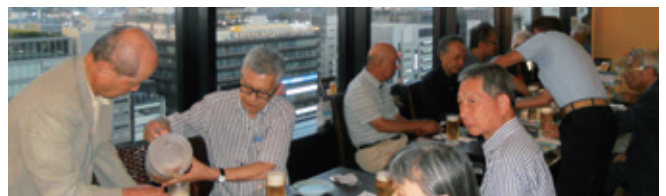
会則改正

平成27年度から寄付金の募集を開始したこと、慶弔に関する規則がなかったことに対応するため、本会会則を改正し、予算及び決算、慶弔に関する規定等を新たに決めました。

会員親睦行事のご報告

夏の親睦行事を開催

平成28年8月4日[木]に夏の会員親睦行事を、京都駅のジェイアール京都伊勢丹にある「市場小路」にて開催しました。夏本番を迎えた京の都で、会員相互の親睦を深めました。事務局を含めて15名の参加がありました。



南元昭治本会名誉顧問が  
瑞宝小綬章を受章

名誉顧問の南元昭治氏が、平成28年度春の叙勲で「瑞宝小綬章」を受章されました。

平成28年7月9日[土]にホテルグランヴィア京都において、盛大に受章記念祝賀会が開かれました。花山会長も出席し、お祝いいたしました。



本会へのご寄付のお礼とお願い

本会は会費制を採用していないため独自の財源がなく、本会の目的に沿った活動が困難になっています。そのため、平成27年度から寄付金を募集いたしました。平成27年度は、10名から66,000円のご寄付を頂きました。厚く御礼申し上げます。本会では、平成28年度の総会において、広く会員等に対し、本会の活動資金に充てることを目的として、引き続き寄付金を募ることとなりました。つきましては、寄付の趣意書と振込用紙を同封いたしておりますので、ご協力下さいますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

短信

新入会員のご紹介

平成27年度末をもって京都成安学園を退任・退職された次の6名の方を、今年度、会員として新たにお迎えしました。

近藤功氏(前理事長、理事・平成28年度から学園評議員)、藤田隆氏(前成安造形大学教授)、明界要介氏(前成安造形大学助手)、新岡良平氏(前成安造形大学助手)、塩谷啓悟氏(前成安造形大学助手)、北村晶紗美氏(前幼稚園常勤講師・平成28年度から非常勤講師)

おくやみ

成安造形短期大学と成安造形大学で、長年にわたり教育・研究に尽力されました大原 雄寛名誉教授が、平成27年9月17日にご逝去されました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。大原先生は、設立発起人として本会の立ち上げにもご尽力いただき、副会長をつとめられました。

平成28年度 第42回総会報告

成安造形短期大学同窓会京の会の平成28年度第42回総会を、平成28年5月21日[土]に成安造形大学聚英館2階大会議室において開催しました。総会では、平成27年度事業報告、平成28年度予算案など計5議案が提案され、慎重な審議の結果、役員会提案どおり承認されました。詳細につきましては、別刷版「成安造形短期大学同窓会京の会 平成28年度 第42回総会報告」をご覧ください。

平成28年度 第42回総会議案

- 第1号議案 | 平成27年度 事業報告
- 第2号議案 | 平成27年度 会計決算報告
- 第3号議案 | 平成27年度 会計監査報告
- 第4号議案 | 平成28年度 事業計画案
- 第5号議案 | 平成28年度 予算案



会員通信

同窓生で運営されている京都市美術館での作品展に参加しませんか？

武藤晶子 (成安女子短期大学 意匠科 昭和44年卒業)

西 美 (成安女子短期大学 意匠科 昭和45年卒業)

京都市美術館が来年4月から、改修工事に入ることになりました。成安女子短期大学の時から、成安造形短期大学、成安造形大学の現在に至るまで、毎年、卒業制作展を開催してきた懐かしい場所です。

成安の卒業生、在校生なら誰でも参加できる作品展「第48回かこう会」展をこの春、京都市美術館の2階6室を使って開催いたしました。昭和36年卒業の方から成安造形大学の学生さん迄、50人近い方々が参加してくださいました。来春も、現美術館を使用できる最後の週である平成29年3月28日[月]から4月2日[日]までの1週間開催いたします。

「かこう会」は、昭和43年絵画コース卒業生のグループ展として始まりました。伊藤久三郎先生のご紹介で、京都市美術館の大展示室で長く作品展を続ける過程で、現在のように、短期大学から成安造形大学までの成安の卒業生、在校生なら誰でも参加できる会に成長してきました。特にこの6年は、美術館の4分の1に当たる5から6室を貸していただけるようになって、参加する方々の力の入れ方も一段と勢いを増してきました。毎年見に来てくださっている懐かしい諸先生方にも「この頃みんな頑張っているな」と言っていたできるようになりました。

作品は、洋画、日本画、陶芸、染色、彫金、書、人形制作、ファッションから手芸まで、多分野にわたる幅広い作品の展示をしています。学校を卒業されて、いろいろな分野で活動されている皆様の作品を発表する場として、京都市美術館は最高の場所ではないでしょうか。もちろん、改修終了後も引き続き開催できることになっていますし、改修中も別館での開催を予定しています。

今年の作品展はモネとセザンヌの展覧会と同時の開催でしたので、出品者の同窓生や知人はもちろん、多くの一般のお客様や外国のお客様にも観ていただけて、うれしい感想をきかせてくださいました。「作者が本当に楽しんで作品を制作しているのが伝わってくる。本当に楽しい作品をみせてもらいました。」というお言葉です。また来年も観に来ますという声も多く聞かれるようになりました。

同窓生の誰もが参加できる作品発表の場を、京都市美術館に持っている学校は他には無いと思われそうですと、引き続き会場を借りる事はできても、今後、新たに京都市美術館で展覧会の会場を得ることはとても難しいといわれています。これまで諸先輩方が築いて来られた会の運営を短期大学の卒業生のみならず、今後は成安造形大学の卒業生にも引き継いで行って欲しいと願っています。出品することで多くの同窓生とも出会えますし、学年を超えた思いがけないつながりの機会に恵まれたりもします。年に一度の励みでもあり、創り出す苦しみでもあります。ただ、自由出品ですのでお休みするのも自由です。今のところは人数の割りにスペースが広く、一人ひとりが自由に場所をとれています。多くの皆様方のご参加を、心よりお待ちしております。もちろん、観に来ていただだけでも大歓迎です。懐かしい顔に出会える可能性もたくさんあると思います。

かこう会について

出展の母体となる「かこう会」は、今年で49年目を迎えた任意団体です。出品する方や出品予定の方からお支払いいただく会費と、出品者の出展料で運営しています。

現京都市美術館の建物での最後の展覧会に参加希望の方は、かこう会の事務局担当の西、もしくは代表の武藤まで連絡いただきますと「第49回かこう会」展の案内をお送りいたします。多くの方のご参加をお待ちしております。なお、「第49回かこう会」展の日程は、平成29年3月28日[火]から4月2日[日]までです。搬入は、3月27日[月]午後1時から5時までです。

かこう会連絡先

代表 | 武藤晶子  
Tel&Fax. 06-6841-7009 e-mail. mapi@tcct.zaq.ne.jp  
事務局 | 阪 淑子  
Tel&Fax. 075-332-2479

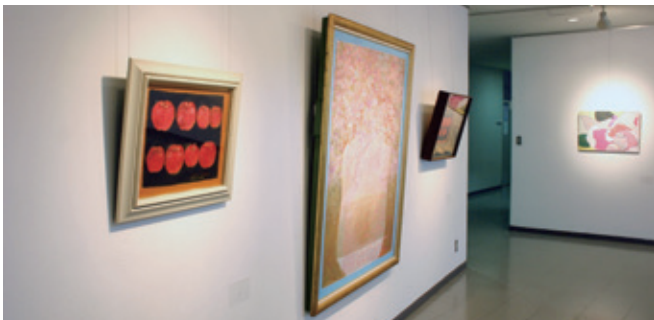


**平成27年度響心祭参加報告と平成28年度参加へのご協力をお願い**  
 本会では、平成27年度も成安造形大学響心祭(大学祭)に、バザーと模擬店を出店しました。会員ならびに教職員の皆様には、バザーに多くの物品をご提供いただき誠にありがとうございました。平成27年度は、バザーと模擬店を合わせた収益が150,028円となり響心祭2日目が台風接近による荒天のため中止となった平成26年度の69,431円や平成25年度の102,874円を大幅に上回り盛況でした。収益は、会に入収として入金し、活動資金に充当いたします。  
 平成28年度はバザーの出店は行わず、模擬店のみで響心祭に参加します。今年度は、平成28年10月8日[土]・9日[日]の2日間開催され、両日も出店します。当日、お手伝い頂ける方を募集しています。詳しくは、京の会事務局まで。



## 京の会公募展 第5回 公募展報告

恒例となりました第5回 京の会公募展を平成27年12月14日[月]から22日[火]までの会期で、成安造形大学「キャンパスが美術館」スパイラルギャラリーにて開催しました。大学本館棟にあるギャラリーでの開催で、多くの方々にご覧頂きました。ご出展頂きました会員の皆様に、誌面をお借りしてお礼申し上げます。  
 なお、平成28年度に開催する「第6回 京の会公募展」の詳細につきましては、同封している別刷版の「第42回総会報告」をご覧ください。多くの皆様のご出展を心よりお待ちしております。



## 京の会へのご寄付のお礼とお願い

成安造形短期大学は、大阪成蹊学園への設置者変更とその後の四年制大学への改組転換・廃止により、新規会員の入会が途絶え、会費収入がありません。本会の運営は、会員の皆様からのご寄付と京都成安学園のご協力によって維持されています。平成27年度は、15名の会員から合わせて63,000円のご寄付を頂きました。厚く御礼申し上げます。  
 本会では、引き続き、会員の皆様にご寄付をお願いいたしております。振込用紙を同封させて頂いておりますので、本会の維持・発展のために皆様のご理解とご協力をお願いいたします。寄付金についてのお問い合わせは、京の会事務局までお願いいたします。

## 各種証明書の発行について

成安造形大学(前身の成安女子短期大学等を含む)卒業生の卒業証明書や成績証明書など各種証明書のお申し込み先は次のとおりです。

## 大阪成蹊大学 教務部 証明書係

〒533-0007 大阪市東淀川区相川3-10-62 Tel. 06-6829-2538

\*京の会本部と事務局は成安造形大学(滋賀県大津市仰木の里東4-3-1)にあり、事務局は大学の総務部門が担当しています。

## 《重要》経費削減のための会報等のお届け方法の変更について

母校の廃止により新入会員の入会が途絶えた本会には会費収入がなく、皆様からの寄付金や響心祭の収益、そして学校法人京都成安学園のご協力により会の運営を続けてまいりました。会員の皆様に本会や学園の情報をお届けするという最低限の活動は続けてまいりましたが、備蓄資産も年々減少を続けており、このままでは会の運営にも支障が生じることが予想されます。  
 そのため、役員会ではこうした厳しい状況を踏まえて様々な観点から検討を重ねた結果、本会の支出の7割以上を占める通信費(会報や総会案内の送料)を削減することで支出を大幅に抑制することといたしました。具体的には、平成29年度に発行する会報(第70号)及び平成29年度総会案内から、原則としてインターネットのホームページへの掲載による方法に変更し、郵送によるお届けは希望される会員のみ限定いたします。このことにより、大幅に通信費を削減することができるものと考えております。会員の皆様方にはご不便をおかけすることとなりますが、ご理解の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

## 会報等を掲載するホームページについて

平成28年10月1日から、成安造形大学のホームページの中に京の会のページを開設し運用を開始いたします。平成29年度に発行する会報(第70号)や平成29年度の総会案内からは、そのページに掲載することといたします。  
 ◎会報は、会報を含む学園報として掲載します。「成安造形大学」のトップページから「大学案内」→「学校法人京都成安学園」へとお進みください。  
 ◎総会案内など本会の情報は「成安造形大学」のトップページから「卒業生の方へ」→「成安造形短期大学同窓会京の会」へとお進みください。会報はこのページから閲覧することもできます。

## 会報等の郵送での受け取りを希望される場合は手続きが必要となります。

会報や総会案内を、いままでどおり郵送で受け取ることを希望される場合は、次のいずれかの方法で本会事務局にその旨をお知らせください。事務局へご連絡がない場合は、会報及び総会案内等の郵送は行いません。

### 1 京の会会報郵送希望票によるお手続き

会報に同封してお届けしております「京の会会報郵送希望票」に必要事項を記入して、封筒に入れて郵送いただくか、そのままFaxで事務局宛に送信してください。  
 郵送先|成安造形大学「京の会」事務局宛  
 〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1 Fax. 077-574-2120

### 2 電子メール・電話・ハガキによるお手続き

電子メールやハガキに次の事項を明記して、事務局宛に送信または郵送してください。また、お電話の場合も、このことをお伝えください。  
 ①ご住所 ②お名前 ③お電話番号 ④会員番号(学園報をお届けしている封筒の宛名ラベルに印字している「京」から始まる番号です)とともに「会報郵送希望」とお書きください。

E-mail. soumu@scian.jp Tel. 077-574-2111

## 短信

### 成安造形大学入学検定料免除制度

成安造形大学では、成安造形短期大学ならびに成安女子短期大学を含む前身の学校を卒業された方の3親等以内の血族ならびに姻族に当たる方が受験される場合、入学検定料を免除する制度を設けています。3親等とは、卒業生(ご本人)からみて、子・孫・曾孫とその配偶者、兄弟姉妹・甥姪とその配偶者までが含まれます。該当する方が成安造形大学を受験される際には、成安造形大学入学広報センターまでお問い合わせください。

### 成安造形大学 入学広報センター

〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1  
 Tel. 077-574-2119(直通) Fax. 077-574-2120

### 同窓会・クラス会などの開催レポートをお寄せください

本会では、同窓会やクラス会などの開催情報をお待ちいたしております。開催報告などを、会報で掲載いたします。宛先など詳細は、学園報の16ページ「各団体事務局からのお願いとお知らせ」をご覧ください。

## 成安幼稚園

### 平成27年度卒園式

平成27年度の成安幼稚園保育証書授与式を、平成28年3月17日[木]午前10時から成安幼稚園遊戯棟(ホール)にて挙行いたしました。

第41期園児72名が保育証書を授与され、教職員に見送られながら、新たな希望に向かって本園を巣立っていきました。



### 平成28年度入園式

平成28年度の成安幼稚園入園式を、平成28年4月8日[金]午後2時から、成安幼稚園遊戯棟(ホール)にて挙行いたしました。

この日は59名が入園。担任との初顔合わせとなりました。保護者の方にとっても新たな生活のスタートです。小さな子どもたちも、親離れの第一歩を踏み出しました。



### 多目的ルームの設置

平成27年度の保護者会からのご寄付で、多目的ルームを設置していただきました。主たる用途は緊急時における非常食の保管ですが、給食の温度管理、保護者の授乳、体調不良の子どもの静養など、多目的に使用できます。また、子どもたちの衛生管理のお部屋としても使用しています。



### 幼稚園の現況

経験や体験で多くを吸収する幼児期。本園では、子どもたちが多種多様な経験が出来るよう保育内容を充実させています。子どもたちが何事にも興味を持ち、意欲をもって取り組んでくれるよう、教職員全員で見守っています。また、子育て支援として、専門家による講演会、預り保育の充実や未入園児さん対象の園庭開放など開催しています。

一方、園外保育は、電車の乗継ぎとバスへの乗車、そして、公共でのマナーを学ぶ体験です。併設校の成安造形大学での園外保育では、大学内にある造形作品を鑑賞し、また触れながら、芸術を身近に体験するなど、特色ある保育を展開しています。



### お泊り保育

平成28年7月21日[木]・22日[金]に実施。5歳児を対象に、本園にて「お泊り保育」を開催。集団での宿泊で興奮ぎみの子どもたちです。この体験は達成感を感じることもでき、また自信にもつながります。



## ご寄付のお願い

京都成安学園では、「教育振興」「大学同窓会奨学基金」「附属近江学研究所」「キャンパスが美術館」への支援を目的として、本学園に縁のある方々に広くご寄付をお願いいたしております。皆様方のご支援ご協力を心よりお願い申し上げます。

### お申し込み・払い込み方法

同封いたしております「払込取扱票」で最寄りの郵便局からお振り込みをお願いいたします。また、手続きが便利な本学webサイトwww.scian.ac.jpからのクレジットカードによるご寄付も可能です。本学webサイトの最下部にある「募金について」からお申し込みください。法人からのご寄付についてもお受けいたしますので、事務局までご照会ください。

\*webサイトからのお申し込みは、平成29年2月1日から3月31日までの間、経理処理の関係上お取り扱いできません。誠に申し訳ございませんが、詳細は、事務局までご照会ください。

### 寄付金の種類と口数

個人1口5,000円 法人1口10,000円

\*1口未満のご寄付もありがたくお受けいたします。また、3回まで分割してご入金いただくこともできます。

### 寄付金の税法上の優遇措置

京都成安学園は、文部科学大臣から寄付金の募集に関して「特定公益増進法人であることの証明書」及び「税額控除に係る証明書」の交付を受けています。ご寄付いただきました金額は、税法上の優遇措置を受けることができます。

### お問い合わせ先

〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1

成安造形大学 総務部門

Tel. 077-574-2111(代表) Fax. 077-574-2120 E-mail. soumu@scian.ac.jp

### 平成27年度 寄付者顕彰

寄付者の皆様への感謝の気持ちを込めて、顕彰を行います。ご寄付をいただいた皆様のご厚志に感謝し、ここにご芳名を掲載させていただきます。

### 寄付者ご芳名

飯田平八郎様／池田和穂様／伊藤滋延様／牛嶋孝子様／岡崎義人様／岡田誠様／奥田重博様／小原秀樹様／狩野亮一様／北裏香代様／北本加奈子様／小西様／小山靖様／近藤功様／佐藤恵子様／白石勝様／田中尚樹様／田中陽子様／谷栄治様／土井典彦様／苗井清美様／中川仁様／野々山泰様／長谷川均様／濱川葉月様／久木康裕様／古久保守様／真下紀子様／有限会社古美術 大澤様(五十音順・掲載許可をいただいた方のみ掲載)

## 学園通信

### 南元昭治氏が瑞宝小綬章を受章

南元昭治氏が、平成28年度春の叙勲で「瑞宝小綬章」を受章されました。南元氏は、成安女子高等学校校長として高等学校教育の振興を図るとともに、バレーボール部の監督として同部を昭和51年に国体初優勝、昭和55年には選抜・高校総体・国体の三冠に導くなど、永年にわたり高等学校体育の振興発展をととして「成安」の名を高めることに寄与され、また、理事長代行として学園経営に尽力されました。

### 役員・評議員・教職員 異動等

#### 平成27年度 退任・退職者(平成28年3月31日付)

近藤功氏(前理事長・理事)／藤田 隆氏(大学教授 定年により退職|非常勤講師として引き続き勤務)／明界要介氏(大学助手 任期満了により退職)／新岡良平氏(大学助手 任期満了により退職)／塩谷啓悟氏(大学助手 任期満了により退職)／北村晶紗美氏(幼稚園常勤講師 任期満了により退職|非常勤講師として引き続き勤務)／石倉未彩氏(幼稚園常勤講師 任期満了により退職)

#### 平成28年度 新規採用(平成28年4月1日付)

加藤賢治(大学専任教育職員 准教授|専任事務職員からの採用)／北野裕美(幼稚園専任教育職員|常勤講師からの採用)／濱中倫秀(大学特別任用教育職員 准教授)／仁連孝昭(大学客員教育職員|客員教授)／山出淳也(大学客員教育職員|客員准教授)／雨森 信(大学客員教育職員|客員准教授)／森田 存(大学助教)／穴風 光恵(大学助教|嘱託職員からの採用)／石川 亮(大学助教|嘱託職員からの採用)／谷本 研(大学助教|嘱託職員からの採用)／岡本里栄(大学助手)／片岡萌子(大学助手)／益岡裕子(大学助手)／波里野真優(幼稚園常勤講師)

#### 平成28年度 昇任・昇格

永江弘之(大学専任教育職員 教授|平成28年4月1日付)／松村牧夫(大学専任教育職員 教授|平成28年4月1日付)／馬場晋作(大学特別任用教育職員 准教授|平成28年4月1日付)／高野 匡(大学専任事務職員 事務局長代理|平成28年5月1日付)／安川永里子(大学専任事務職員 総務部門主査|平成28年6月1日付)／飯野巧巳(大学専任事務職員 学生支援部門主事|平成28年6月1日付)

#### 永年勤続表彰 平成28年度表彰者(表彰式 平成28年5月28日実施)

[勤続20年表彰] 長尾 浩幸(大学 准教授)

[勤続10年表彰] 石川泰史(大学 教授)／松村牧夫(大学 教授)

### 京都成安学園 特別顧問

平成28年4月1日付で、京都成安学園の特別顧問に、植田 耕治氏(再任 前職|理事・中学校、高等学校校長)、草木輝子氏(再任 前職|理事・幼稚園長)、大野俊明氏(再任 名誉教授)、牛尾郁夫氏(再任 前職|理事・学長)、近藤功氏(新任 前職|理事・理事)の5名が就任されました。任期は、平成29年3月31日までの1年間です。

### 京都成安学園 役員

平成28年4月1日付で、京都成安学園の理事に、山下英利、松本 隆、畠山義隆の3名が新たに就任いたしました。任期は、山下理事が平成31年3月31日まで、松本理事と畠山理事が平成32年3月31日までの4年間です。

理事長	小林 徹
専務理事	山崎 清
理事	岡田修二、岩本洋子、木村至宏、山下英利、松本 隆、畠山義隆
監事	大塚 哲生、遠山 慎一

### 京都成安学園 評議員

平成28年4月1日付で、京都成安学園の評議員に、近藤功氏と花山智久氏(元成安造形短期大学教授)の2名が新たに就任されました。任期は、平成31年3月31日までの3年間です。

### 成安造形大学 副学長

副学長の氏名	担当する職務	備考
千速 敏男 (芸術学部 教授)	1 キャリアサポートに関する校務 キャリアサポートセンターに関するすべての決裁を含む。	学校教育法(昭和22年法律第26号)第92条第4項に基づき「学長を助け、命を受けて校務をつかさどる」副学長
	2 研究及び社会貢献に関する校務 社会貢献部門に関するすべての決裁を含む。	
金澤 徹 (芸術学部 教授)	1 入学及び広報に関する校務 入学広報センターに関する副学長としての決裁を含む。	「学長を助ける」副学長

### 短信

#### おくやみ

平成27年9月17日成安造形大学名誉教授の大原雄寛氏のご逝去されました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

## 京都成安学園の概要

### 京都成安学園の発祥と学祖

京都成安学園は、大正9(1920)年、学祖 瀬尾チカ先生が京都市に「成安裁縫学校」を設立したことを発祥としています。以来、今日まで、設置したすべての学校に、建学の精神である「成安」という名称を冠しています。

### 京都成安学園 建学の精神「成安」

京都成安学園 建学の精神、その由来は「成安」の名にこそある。「成」とは、成し遂げること。「安」とは、安寧であること。

つまり「成安」とは人の和を大切に、一人ひとりが自己の使命を追求し、全うし続けることを通じて、心安らぐ平和な社会をつくることに貢献するという意味である。

### 京都成安学園 校訓—学祖のことば「誠と熱」

「誠と熱」とは、学祖・瀬尾チカが強い信念と行動力で人生を切り拓いた自らへの証であると同時に、真摯さを失わず、弱者への想いを抱き続けるという誓いの言葉である。

さらにこの言葉は、成安に集う者たちの心をひとつにする学園の訓でありながら、それぞれの人生の長きを、正しく強く生きぬく力を授けてくれる。そしてその力こそが、学園のみならず広く社会を豊かにするのだと。

### 設置する学校

成安造形大学

基本理念(教育理念) | 「芸術による社会への貢献」

学部・学科 | 芸術学部芸術学科

開設 | 平成5年

所在地 | 〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1

定員 | 820名

現員 | 809名(平成28年5月1日現在)

成安幼稚園

教育目標 | 「心豊かな子どもを育てる」「一人ひとりを大切に」

開設 | 昭和50年

所在地 | 〒617-0002 京都府向日市寺戸町八反田32-1

定員 | 314名

現員 | 162名(平成28年5月1日現在)

## 成安造形大学 平成29年度 入学試験 (詳しくは入学広報センター Tel. 077-574-2119(直通)まで)

### AO入試[3期]

エントリー期間 | 平成28年10月3日[月]-10月10日[月・祝]

体験授業 | 平成28年10月16日[日]

### 公募推薦入試[1期][2期 特待生選抜][3期]

[1期] 出願期間 | 平成28年11月1日[火]-11月5日[土]

試験日 | 平成28年11月10日[木]

[2期] 出願期間 | 平成28年11月7日[月]-11月19日[土]

試験日 | 平成28年11月26日[土]

[3期] 出願期間 | 平成28年11月18日[金]-12月5日[月]

試験日 | 平成28年12月10日[土]

### 一般入試[1期][2期][3期]

[1期] 出願期間 | 平成29年1月10日[火]-1月21日[土]

試験日 | 平成29年2月1日[水]

[2期] 出願期間 | 平成29年2月13日[月]-2月22日[水]

試験日 | 平成29年2月28日[火]

[3期] 出願期間 | 平成29年3月3日[金]-3月22日[水]

試験日 | 大学入試センター試験実施日

### 給付奨学生入試 大学入試センター試験利用方式[前期][後期]

[前期] 出願期間 | 平成29年1月10日[火]-1月21日[土]

試験日 | 大学入試センター試験実施日

[後期] 出願期間 | 平成29年2月13日[月]-2月22日[水]

試験日 | 平成29年2月28日[火]

\*一般入試[1期]と給付奨学生入試[前期](大学入試センター試験利用方式)、一般入試[2期]と給付奨学生入試[後期](大学入試センター試験利用方式)との併願はできません。

\*大学入試センター試験は平成29年1月14日[土]・15日[日]に実施されます。

\*外国人留学生入試[前期][後期]・海外帰国生入試[前期][後期]・社会人入試[前期][後期]の出願期間や試験日などについては、本学webサイトでご確認頂くか、入学広報センターまでお問い合わせください。

## 成安幼稚園 平成29年度 園児募集 (詳しくは成安幼稚園 Tel. 075-933-2218まで)

### 入園願書の受付(入園申込)

日時 | 平成28年10月1日[土] 午前8時から開始 会場 | 成安幼稚園 事務室

## 各団体事務局からのお知らせ

◎お名前やおところの変更、おくやみについてのご連絡をお願いいたします。

◎大学同窓会では、会員の慶弔に際して電報をお届けいたしております。ご結婚の際などは事務局までお知らせ下さい。

◎大学同窓会、京の会では、会員の皆様から、同期会、クラス会、展覧会、入選・入賞などの情報の提供や投稿などをお待ちいたしております。

◎各会事務局へのご連絡は、「郵便」「電話」「Fax」もしくは「E-mail」にてお願いいたします。

◎各会事務局へのご連絡に際しては、「大学同窓会事務局」「教育後援会事務局」「さざなみ会事務局」「京の会事務局」「聚英会事務局」と明記して下さい。

### 事務局連絡先

〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東 4-3-1 成安造形大学 ○○○会事務局(各会事務局名を明記して下さい)

Tel. 077-574-2111(代表) Fax. 077-574-2120 E-mail. soumu@seian.ac.jp

### 個人情報の取り扱いについて

各団体の会員情報は、各会と学園において共同で管理しています。学園では、情報セキュリティ基本規程などに基づいて情報を保全しています。詳細については、大学のwebサイトにてご確認ください。大学同窓会事務局、京の会事務局、聚英会事務局では、皆様のご連絡先に関するお問い合わせについては、ご本人の了解がある場合に限りお伝えしています。

\*各会事務局へのご連絡の際は、おところ、お名前、会員番号を明記して下さい。会員番号は、学園報をお届けしている封筒の宛名ラベルに印字しています。